

7・19演説会&デモ

安倍首相の9条改憲 反対！
市民と野党の共闘で改憲をやめさせよう！



国民の世論と安倍改憲に反対する 3000 万署名が広がり、安倍改憲に反対する市民と野党の共闘で、今国会での改憲発議は阻止しました。しかし、安倍首相は相変わらず改憲へ執念を見せ、「改憲の日程は変わらない」「地方自治体が自衛隊の隊員募集に協力しないから自衛隊を憲法に書き込む必要がある」などと発言、地方自治体を「戦争する国」に組み込もうとする姿を改めて示しました。いま、この海外で戦争する国づくりは、辺野古新基地建設をはじめとする米軍基地の強化と、米国製の兵器の爆買いにも及んでおり、兵器でなく暮らし・福祉・年金と声をあげなければなりません。

参議院選挙へ、立憲野党が「安倍改憲反対・安保法制の廃止」などの共通政策で合意しています。安倍首相の改憲策動ストップへ、わたしたち市民が、引き続いて声をあげましょう。

とき **7月19日（金）**

午後 6時30分～ 街頭演説

午後 7時～ デモ出発（四条河原町まで）

ところ 京都市役所前（御池通側歩道）

呼びかけ 京都憲法共同センター